

【表紙】

|            |                                     |
|------------|-------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                              |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                  |
| 【提出先】      | 関東財務局長                              |
| 【提出日】      | 平成26年11月12日                         |
| 【四半期会計期間】  | 第84期第2四半期（自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日） |
| 【会社名】      | 東邦チタニウム株式会社                         |
| 【英訳名】      | TOHO TITANIUM COMPANY,LIMITED.      |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 加賀美 和夫                      |
| 【本店の所在の場所】 | 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目3番5号                  |
| 【電話番号】     | 0467（82）2161（代）                     |
| 【事務連絡者氏名】  | 経営企画部長 松原 浩                         |
| 【最寄りの連絡場所】 | 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎三丁目3番5号                  |
| 【電話番号】     | 0467（87）2614                        |
| 【事務連絡者氏名】  | 経営企画部長 松原 浩                         |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>（東京都中央区日本橋兜町2番1号）    |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

##### 連結経営指標等

| 回次                               | 第83期<br>第2四半期<br>連結累計期間   | 第84期<br>第2四半期<br>連結累計期間   | 第83期                      |
|----------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間                             | 自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日 | 自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日 | 自平成25年4月1日<br>至平成26年3月31日 |
| 売上高 (百万円)                        | 15,071                    | 16,830                    | 30,430                    |
| 経常損失 ( ) (百万円)                   | 3,293                     | 3,741                     | 5,157                     |
| 四半期(当期)純損失 ( ) (百万円)             | 3,350                     | 3,824                     | 5,498                     |
| 四半期包括利益又は包括利益 (百万円)              | 3,028                     | 3,874                     | 5,175                     |
| 純資産額 (百万円)                       | 36,494                    | 30,884                    | 34,620                    |
| 総資産額 (百万円)                       | 97,961                    | 88,709                    | 95,752                    |
| 1株当たり四半期(当期)純損失<br>金額 ( ) (円)    | 47.07                     | 53.73                     | 77.25                     |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期<br>(当期)純利益金額 (円) | -                         | -                         | -                         |
| 自己資本比率 (%)                       | 37.1                      | 34.7                      | 36.0                      |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)           | 2,440                     | 5,177                     | 4,392                     |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)           | 2,300                     | 772                       | 5,421                     |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)           | 210                       | 4,986                     | 1,758                     |
| 現金及び現金同等物の四半期末<br>(期末)残高 (百万円)   | 2,114                     | 1,936                     | 2,528                     |

| 回次                    | 第83期<br>第2四半期<br>連結会計期間   | 第84期<br>第2四半期<br>連結会計期間   |
|-----------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間                  | 自平成25年7月1日<br>至平成25年9月30日 | 自平成26年7月1日<br>至平成26年9月30日 |
| 1株当たり四半期純損失金額 ( ) (円) | 37.65                     | 25.73                     |

(注) 1 当社は、四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含まれておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、1株当たり四半期(当期)純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の異常な変動等又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

なお、当社グループは、前連結会計年度において、売上高が著しく減少しており、その結果、重要な営業損失、経常損失、当期純損失を計上しております。これらにより継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりました。当第2四半期連結累計期間においても、重要な営業損失、経常損失、四半期純損失を計上しており、引き続き継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりますが、当該事象等を解消するため、「第2 事業の状況 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析（7）戦略的現状と見通し」に記載したチタン事業構造改革に取り組んでおり、今後、収益改善が見込まれること、重要な資金繰り懸念もないこと等から、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 財政状態の分析

##### 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の増加があったものの、たな卸資産の減少等により、前連結会計年度末比70億43百万円の減少となりました。

負債の部は、借入金の返済を主因に、前連結会計年度末比33億7百万円の減少となりました。

純資産の部は、利益剰余金の減少等により前連結会計年度末比37億35百万円の減少となりました。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の36.0%から34.7%となりました。

#### (2) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税やエネルギーコストの上昇など、経営環境に影響を与えるリスクは依然として存在するものの、政府が打ち出した経済・金融政策により、その効果も徐々に現れ、緩やかな回復基調で推移してきました。

当社における事業環境については、金属チタン事業は航空機向けの在庫調整の遅れはあるものの、一般工業用の需要は回復の兆しが見えつつあります。一方、機能化学品事業は堅調に推移しました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比11.7%増の168億30百万円となりましたが、金属チタン事業の減産強化等の影響により、営業損失35億61百万円、経常損失37億41百万円、四半期純損失38億24百万円と前年同四半期に比べ損失増となりました。

##### 金属チタン事業

スポンジチタンについては、サプライチェーン内における過剰在庫に加え、航空機部品の歩留り向上、スクラップ使用比率の上昇などを背景に、在庫調整の終了は平成27年にずれ込む模様であります。また、インゴットについては、前年同四半期に比し造船向けPHEや電力向けが緩やかに回復中であるものの、海水淡水化等の大型案件が無く、一般工業用全体としては本格的な回復に至っておりません。

スポンジチタンの稼働率については、生産能力に対し約50%を継続しております。

これらの結果、当事業の売上高は、増販及び円安等により前年同四半期比6.1%増の112億1百万円となりましたが、在庫圧縮のための一時的な減産強化等により営業損失34億91百万円と前年同四半期に比べ損失増となりました。

##### 機能化学品事業

触媒関連製品及び電材関連製品の売上高は、増販及び円安等により前年同四半期に対し増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は、前年同四半期比24.7%増の56億28百万円となり、営業利益も前年同四半期比12.6%増の8億30百万円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、たな卸資産の減少37億16百万円、減価償却費33億50百万円、仕入債務の増加17億66百万円等による資金の増加がありましたが、税金等調整前四半期純損失37億90百万円、売上債権の増加2億63百万円、有形固定資産の取得による支出6億48百万円、短期及び長期借入金の純減額42億96百万円等があり前連結会計年度末に比べ5億91百万円減少し、19億36百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失37億90百万円、売上債権の増加2億63百万円等による資金の減少がありましたが、たな卸資産の減少37億16百万円、減価償却費33億50百万円、仕入債務の増加17億66百万円等による資金の増加があり、51億77百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出6億48百万円等により、7億72百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金純減額30億円、長期借入金純減額12億96百万円等により、49億86百万円となりました。

(4) 事業上及び財政上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財政上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は6億45百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(6) 主な設備

前連結会計年度末において計画中であった重要な設備の新設について、当第2四半期連結累計期間に完成したものは次のとおりであります。

| 会社名<br>事業所名    | 所在地             | セグメントの名称 | 設備の内容            | 完了年月    |
|----------------|-----------------|----------|------------------|---------|
| 提出会社<br>八幡EB工場 | 福岡県北九州市<br>八幡東区 | 金属チタン事業  | チタンインゴット<br>溶解設備 | 平成26年7月 |

(7) 戦略的現状と見通し

当社グループは「第2 事業の状況 1 事業等のリスク」に記載のとおり、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しておりますが、当該事象等を解消するために、チタン事業構造改革に取り組んでおります。

チタン事業構造改革の内容は以下の通りであります。

・設備効率の改善についての取組み

スポンジチタン

平成25年度末に茅ヶ崎工場において塩化炉2炉操業体制から1炉操業体制に移行し、生産能力を年産13,200tから9,600tに縮小しており、効率的な生産体制の構築を進めております。

チタンインゴット

平成26年度以降、茅ヶ崎工場において、生産能力を年産6,000tから3,000tに縮小しており、同様に効率的な生産体制の構築を進めております。

・コスト圧縮についての取組みと計画

人員削減

全社全部門の人員の一層の効率的活用を図る観点から平成26年1月1日時点から平成26年度中を目途に全従業員の約15%人員の削減に取り組んでおります。

なお、削減人員については、関連会社（合弁会社含む）等への出向・応援、非正規社員の整員等で対応しております。

生産性向上等によるコスト削減

チタン製造部門における歩留り改善など生産性向上の徹底追及を図るとともに、全社全部門で徹底したコスト削減を継続して実施しております。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 160,000,000 |
| 計    | 160,000,000 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第2四半期会計期間<br>末現在発行数(株)<br>(平成26年9月30日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(平成26年11月12日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容  |
|------|--|----------------------------------|------------------------------------|---|
| 普通株式 | 71,270,910                             | 71,270,910                       | 東京証券取引所<br>(市場第一部)                 | 株主としての権利内容に制限のない、標準となる株式<br>単元株式は100株である。 |
| 計    | 71,270,910                             | 71,270,910                       | -                                  | -   |

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高(百万円) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|------------------|
| 平成26年7月1日～<br>平成26年9月30日 | -                     | 71,270,910           | -               | 11,963         | -                     | 13,022           |

( 6 ) 【大株主の状況】

平成26年9月30日現在

| 氏名又は名称   | 住所   | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|--|--|---------------|------------------------------------|
| JXホールディングス株式会社   | 東京都千代田区大手町2-6-3                                    | 35,859        | 50.31                              |
| 新日鐵住金株式会社  | 東京都千代田区丸の内2-6-1                                    | 3,500         | 4.91                               |
| 株式会社大和証券   | 東京都千代田区丸の内1-9-1                                    | 438           | 0.62                               |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口2)   | 東京都中央区晴海1-8-11                                     | 436           | 0.61                               |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口1)   | 東京都中央区晴海1-8-11                                     | 387           | 0.54                               |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口5)   | 東京都中央区晴海1-8-11                                     | 372           | 0.52                               |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口6)   | 東京都中央区晴海1-8-11                                     | 372           | 0.52                               |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口)  | 東京都中央区晴海1-8-11                                     | 368           | 0.52                               |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社(信託口3)   | 東京都中央区晴海1-8-11                                     | 366           | 0.51                               |
| クレディ・スイス・セキュリティーズ<br>(ヨーロッパ)リミテッド ピービー<br>オムニバス クライアント アカウ<br>ント<br>(常任代理人 クレディ・スイス証券株<br>式会社) | ONE CABOT SQUARE LONDON E14 4QJ<br>(東京都港区六本木1-6-1) | 340           | 0.48                               |
| 計  | -  | 42,443        | 59.55                              |

(注) 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は次のとおりであります。

|                            |       |
|----------------------------|-------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口2) | 436千株 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1) | 387千株 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5) | 372千株 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口6) | 372千株 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)  | 368千株 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口3) | 366千株 |

(7)【議決権の状況】  
【発行済株式】

平成26年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                  | 議決権の数(個) | 内容                       |
|----------------|-------------------------|----------|--------------------------|
| 無議決権株式         | -                       | -        | -                        |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                       | -        | -                        |
| 議決権制限株式(その他)   | -                       | -        | -                        |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 97,000 | -        | 株主としての権利内容に制限のない、標準となる株式 |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 71,149,600         | 711,496  | 同上                       |
| 単元未満株式         | 普通株式 24,310             | -        | 同上                       |
| 発行済株式総数        | 71,270,910              | -        | -                        |
| 総株主の議決権        | -                       | 711,496  | -                        |

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が50株含まれております。

【自己株式等】

平成26年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称          | 所有者の住所                 | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|-------------------------|------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>東邦チタニウム株式会社 | 神奈川県茅ヶ崎市<br>茅ヶ崎三丁目3番5号 | 97,000               | -                    | 97,000              | 0.1                                |
| 計                       | -                      | 97,000               | -                    | 97,000              | 0.1                                |

2【役員の状況】

該当事項はありません。



## 第4【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                              |
| 流動資産          |                         |                              |
| 現金及び預金        | 2,528                   | 1,936                        |
| 受取手形及び売掛金     | 5,511                   | 5,775                        |
| 商品及び製品        | 15,686                  | 12,691                       |
| 仕掛品           | 4,419                   | 4,578                        |
| 原材料及び貯蔵品      | 5,395                   | 4,513                        |
| 繰延税金資産        | 50                      | 33                           |
| その他           | 417                     | 373                          |
| 貸倒引当金         | 6                       | 6                            |
| 流動資産合計        | 34,003                  | 29,897                       |
| 固定資産          |                         |                              |
| 有形固定資産        |                         |                              |
| 建物及び構築物(純額)   | 15,902                  | 15,667                       |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 30,213                  | 33,737                       |
| 工具、器具及び備品(純額) | 323                     | 474                          |
| 土地            | 2,679                   | 2,679                        |
| リース資産(純額)     | 5,647                   | 5,107                        |
| 建設仮勘定         | 6,429                   | 406                          |
| 有形固定資産合計      | 61,196                  | 58,073                       |
| 無形固定資産        |                         |                              |
| ソフトウェア        | 163                     | 223                          |
| その他           | 142                     | 124                          |
| 無形固定資産合計      | 306                     | 347                          |
| 投資その他の資産      |                         |                              |
| 投資有価証券        | 54                      | 204                          |
| 長期貸付金         | 4                       | 4                            |
| 破産更生債権等       | 2,530                   | 2,530                        |
| 繰延税金資産        | 5                       | 3                            |
| その他           | 195                     | 182                          |
| 貸倒引当金         | 2,544                   | 2,533                        |
| 投資その他の資産合計    | 245                     | 390                          |
| 固定資産合計        | 61,749                  | 58,811                       |
| 資産合計          | 95,752                  | 88,709                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                              |
| 流動負債          |                         |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 438                     | 2,205                        |
| 短期借入金         | 34,266                  | 32,242                       |
| リース債務         | 1,287                   | 1,110                        |
| 未払法人税等        | 101                     | 69                           |
| 賞与引当金         | 499                     | 487                          |
| 役員賞与引当金       | 1                       | 0                            |
| 事業撤退損失引当金     | 230                     | 230                          |
| その他           | 1,130                   | 1,164                        |
| 流動負債合計        | 37,955                  | 37,511                       |
| 固定負債          |                         |                              |
| 長期借入金         | 16,954                  | 14,680                       |
| リース債務         | 4,610                   | 4,224                        |
| 退職給付に係る負債     | 208                     | 0                            |
| 繰延税金負債        | 455                     | 448                          |
| 資産除去債務        | 948                     | 958                          |
| 固定負債合計        | 23,176                  | 20,312                       |
| 負債合計          | 61,132                  | 57,824                       |
| 純資産の部         |                         |                              |
| 株主資本          |                         |                              |
| 資本金           | 11,963                  | 11,963                       |
| 資本剰余金         | 13,022                  | 13,022                       |
| 利益剰余金         | 9,213                   | 5,532                        |
| 自己株式          | 75                      | 76                           |
| 株主資本合計        | 34,123                  | 30,442                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 20                      | 37                           |
| 繰延ヘッジ損益       | -                       | 3                            |
| 為替換算調整勘定      | 85                      | 75                           |
| 退職給付に係る調整累計額  | 268                     | 226                          |
| その他の包括利益累計額合計 | 373                     | 335                          |
| 少数株主持分        | 123                     | 107                          |
| 純資産合計         | 34,620                  | 30,884                       |
| 負債純資産合計       | 95,752                  | 88,709                       |

## ( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第 2 四半期連結累計期間】

( 単位 : 百万円 )

|                     | 前第 2 四半期連結累計期間<br>(自 平成25年 4 月 1 日<br>至 平成25年 9 月30日) | 当第 2 四半期連結累計期間<br>(自 平成26年 4 月 1 日<br>至 平成26年 9 月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高                 | 15,071  | 16,830  |
| 売上原価                | 15,393  | 17,677  |
| 売上総損失 ( )           | 322   | 847   |
| 販売費及び一般管理費          | 2,611   | 2,714   |
| 営業損失 ( )            | 2,933   | 3,561   |
| 営業外収益               |   |   |
| 為替差益                | -   | 139   |
| 物品売却益               | 12  | 13  |
| 未払配当金除斥益            | 2   | 2   |
| デリバティブ利益            | 68  | -   |
| 雑収入                 | 17  | 19  |
| 営業外収益合計             | 100   | 175   |
| 営業外費用               |   |   |
| 支払利息                | 224   | 224   |
| 為替差損                | 228   | -   |
| 火災損失                | -   | 82  |
| 雑損失                 | 7   | 47  |
| 営業外費用合計             | 460   | 354   |
| 経常損失 ( )            | 3,293   | 3,741   |
| 特別利益                |   |   |
| 補助金収入               | -   | 12  |
| ゴルフ会員権売却益           | -   | 1   |
| 固定資産売却益             | -   | 0   |
| 特別利益合計              | -   | 14  |
| 特別損失                |   |   |
| 固定資産除却損             | 3   | 63  |
| 特別損失合計              | 3   | 63  |
| 税金等調整前四半期純損失 ( )    | 3,297   | 3,790   |
| 法人税、住民税及び事業税        | 72  | 29  |
| 法人税等調整額             | 20  | 16  |
| 法人税等合計              | 52  | 45  |
| 少数株主損益調整前四半期純損失 ( ) | 3,350   | 3,836   |
| 少数株主損失 ( )          | 0   | 12  |
| 四半期純損失 ( )          | 3,350   | 3,824   |

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                    | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失( ) | 3,350                                       | 3,836                                       |
| その他の包括利益           |   |   |
| その他有価証券評価差額金       | 2   | 17  |
| 繰延ヘッジ損益            | 279   | 3   |
| 為替換算調整勘定           | 40  | 9   |
| 退職給付に係る調整額         | -   | 41  |
| その他の包括利益合計         | 322   | 38  |
| 四半期包括利益            | 3,028                                       | 3,874                                       |
| (内訳)               |   |   |
| 親会社株主に係る四半期包括利益    | 3,028                                       | 3,862                                       |
| 少数株主に係る四半期包括利益     | 0   | 12  |

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

|                         | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 税金等調整前四半期純損失( )         | 3,297                                       | 3,790                                       |
| 減価償却費                   | 3,483                                       | 3,350                                       |
| 賞与引当金の増減額( は減少)         | 8   | 12  |
| 貸倒引当金の増減額( は減少)         | -   | 11  |
| 退職給付引当金の増減額( は減少)       | 28  | -   |
| 退職給付に係る負債の増減額( は減少)     | -   | 249   |
| 受取利息及び受取配当金             | 1   | 0   |
| 支払利息                    | 224   | 224   |
| 固定資産除却損                 | 3   | 63  |
| 売上債権の増減額( は増加)          | 5,544                                       | 263   |
| たな卸資産の増減額( は増加)         | 2,453                                       | 3,716                                       |
| 仕入債務の増減額( は減少)          | 800   | 1,766                                       |
| 未払金の増減額( は減少)           | 198   | 78  |
| 未払費用の増減額( は減少)          | 31  | 18  |
| 未収消費税等の増減額( は増加)        | 108   | 8   |
| その他                     | 431   | 579   |
| 小計                      | 2,776                                       | 5,441                                       |
| 利息及び配当金の受取額             | 1   | 0   |
| 利息の支払額                  | 206   | 207   |
| 法人税等の支払額                | 131   | 56  |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー        | 2,440                                       | 5,177                                       |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 有形固定資産の取得による支出          | 2,195                                       | 648   |
| 貸付けによる支出                | 111   | -   |
| 関係会社出資金の払込による支出         | -   | 136   |
| その他                     | 6   | 11  |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー        | 2,300                                       | 772   |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 短期借入れによる収入              | 6,800                                       | 4,550                                       |
| 短期借入金の返済による支出           | 7,550                                       | 7,550                                       |
| 長期借入れによる収入              | 3,749                                       | 4,000                                       |
| 長期借入金の返済による支出           | 1,772                                       | 5,296                                       |
| 自己株式の取得による支出            | 0   | 0   |
| リース債務の返済による支出           | 798   | 686   |
| 配当金の支払額                 | 213   | -   |
| 少数株主への配当金の支払額           | 3   | 3   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー        | 210   | 4,986                                       |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | 40  | 9   |
| 現金及び現金同等物の増減額( は減少)     | 391   | 591   |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 1,531                                       | 2,528                                       |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額    | 192   | -   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高        | 2,114                                       | 1,936                                       |

【注記事項】

( 継続企業の前提に関する事項 )

該当事項はありません。

( 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更 )

該当事項はありません。

( 会計方針の変更 )

( 退職給付に関する会計基準等の適用 )

「退職給付に関する会計基準」( 企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。 ) 及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」( 企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。 ) を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が143百万円減少し、利益剰余金が143百万円増加しております。なお、これに伴う当第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。

( 会計上の見積りの変更 )

該当事項はありません。

( 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理 )

該当事項はありません。

( 追加情報 )

該当事項はありません。

( 四半期連結貸借対照表関係 )

保証債務

次の関係会社の借入金に対し、債務保証を行っております。

| 前連結会計年度<br>(平成26年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間<br>(平成26年9月30日) |
|-------------------------|------------------------------|
| -                       | 日鉄住金直江津チタン(株) 479百万円         |

( 四半期連結損益計算書関係 )

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

|          | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|----------|---|---|
| 給料及び手当   | 556百万円                                      | 619百万円                                      |
| 賞与引当金繰入額 | 104   | 97  |
| 退職給付費用   | 24  | 17  |
| 研究開発費    | 629   | 645   |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

|           | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|-----------|---|---|
| 現金及び預金勘定  | 2,114百万円                                    | 1,936百万円                                    |
| 現金及び現金同等物 | 2,114                                       | 1,936                                       |



## (株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1 配当に関する事項

## (1) 配当金支払額

| 決議                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日     | 配当の原資 |
|--------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|-----------|-------|
| 平成25年5月14日<br>取締役会 | 普通株式  | 213             | 3.0             | 平成25年3月31日 | 平成25年6月7日 | 利益剰余金 |

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

## 2 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1 配当に関する事項

該当事項はありません。

## 2 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント |         |        | 調整額<br>(注1) | 四半期連結損益<br>計算書計上額<br>(注2) |
|-----------------------|---------|---------|--------|-------------|---------------------------|
|                       | 金属チタン事業 | 機能化学品事業 | 計      |             |                           |
| 売上高                   |         |         |        |             |                           |
| 外部顧客への売上高             | 10,558  | 4,512   | 15,071 | -           | 15,071                    |
| セグメント間の内部売上高又は<br>振替高 | 440     | 2       | 442    | 442         | -                         |
| 計                     | 10,998  | 4,515   | 15,513 | 442         | 15,071                    |
| セグメント利益又は損失( )        | 2,755   | 737     | 2,017  | 916         | 2,933                     |

(注)1.セグメント利益又は損失の調整額 916百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2.セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント |         |        | 調整額<br>(注1) | 四半期連結損益<br>計算書計上額<br>(注2) |
|-----------------------|---------|---------|--------|-------------|---------------------------|
|                       | 金属チタン事業 | 機能化学品事業 | 計      |             |                           |
| 売上高                   |         |         |        |             |                           |
| 外部顧客への売上高             | 11,201  | 5,628   | 16,830 | -           | 16,830                    |
| セグメント間の内部売上高又は<br>振替高 | 415     | 2       | 418    | 418         | -                         |
| 計                     | 11,617  | 5,630   | 17,248 | 418         | 16,830                    |
| セグメント利益又は損失( )        | 3,491   | 830     | 2,660  | 901         | 3,561                     |

(注)1.セグメント利益又は損失の調整額 901百万円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

2.セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                             | 前第2四半期連結累計期間<br>(自平成25年4月1日<br>至平成25年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間<br>(自平成26年4月1日<br>至平成26年9月30日) |
|-----------------------------|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純損失金額( )        | 47円7銭                                       | 53円73銭                                      |
| (算定上の基礎)                    |   |   |
| 四半期純損失金額( )(百万円)            | 3,350                                       | 3,824                                       |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)           | -   | -   |
| 普通株式に係る四半期純損失金額<br>( )(百万円) | 3,350                                       | 3,824                                       |
| 普通株式の期中平均株式数(株)             | 71,174,221                                  | 71,173,997                                  |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年11月6日

東邦チタニウム株式会社  
取締役会 御中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 野 口 和 弘 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山 崎 一 彦 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 小 宮 山 高 路 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東邦チタニウム株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東邦チタニウム株式会社及び連結子会社の平成26年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。